



学習会で宿題に取り組む児童たち

算 所地区の公民館事業は、区文化部・体育部など」と合同で行う事業と、公民館事業として単独で行う事業とがあります。ここでは、単独事業として取り組んでいる、「夏

算所地区公民館 地域の 多くの人々が 集える公民館に



元府立植物園職員から植物の説明を聞く児童たち

休み小学生子ども教室」と「人権啓発講座」について紹介します。夏休みの午前中の半日を使い、3回取り組みました。夏休み中、子どもたちが地域の公民館に足を運び、宿題や工作をしたりする活動ができればという思いから始め、今年で3年目になります。

定した事業として、3年生以上を対象に夏休み開始の3日間、午前中に「夏休みの小学生宿題教室」を開催しました。さらに「夏休みわくわく教室」では、1・2年生が「折り紙教室」、3・4年生が「ニューススポーツ」、5・6年生が「木工教室」をそれぞれ体験。また、江陽中学校の生徒にも夏休み期間中、自分で調べたり、考えたりする力を集中して身に付けてもらえるよう「中学生の自主学習」と題して、涼しい学習スペースを提供しました。ほかに、11月には3年生から6年生までを対象に、災害時に役立つパッククッキングを学ぶ「防災クッキング」も開催しました。

第1回目は科学実験工作として、ペットボトルと風船を使った「空気が砲」を作製。ただ、工作をするだけでなく、科学的な構造なども学習し、最後はみんなで作って遊ぶことができました。第2回目は元府立植物園職員の方にお越しいただき、植

温江地区公民館 活動について

れるよう取り組みを進めて行きたいと思えます。

温江地区公民館でも年間を通して、いろいろな公民館活動を実施しています。4月に公民館運営委員会を開き、年間の事業を決定します。委員会メンバーも入れ替わることで新しい活動提案もあり、区民が楽しめる活動企画を考えています。今年度は早くから猛暑となり、夏季の活動を心配していましたが、企画した活動は無事行うことができました。例年の「礼厳碑クリーン作戦」では、温江の誇る先人の碑を思いを込めて清掃しました。昨年からは「夏休み朝のラジオ体操」は、7月20日から毎週日曜日の午前7時に4回計画。常栖寺の山門をくぐった広場から始まり、温江公民館、奥手の三差路の3カ所で行い、延べ80人



ニューススポーツ「パタピンゴ」の様子

生までの22人が参加。小学生たちは野田川スポーツクラブの方々にご指導いただき、フラビーやスポーツ輪投げ、バランスかかし、けん玉、そして、チームに分かれてペタピンゴなど、学年を超えて楽しみました。そして、12月には「高齢者教室」を加悦老人クラブ連合会との共催で開催し、役場保健課の出前講座で保健師による「今日からできる冬の健康管理」「ストレッチ体操」をご講演いただき、その後、野田川マジック同好会によるマジックショーをお楽しみいただきました。

中央公民館 地域の子どもたちの成長を 見守りながら

中央公民館では、子どもたちを対象とした事業を中心に開催しており、町内全小学生が対象の事業と、野田川地域に限定した事業があります。

町内全小学生を対象とした事業では、「与謝野児童合唱団エンゼルハーモニー」があります。1年を通じて週2〜4回の活動を行い、知遊館ミュージックフェスタ、北部交歓演奏会、与謝野町文化祭、定期演奏会などの出演に向け、目標を立てて頑張っています。もう一つは、環境学習「エコキッズ与謝野」。町内の4年生から6年生までを対象に、川・山・再利用の3回シリーズで計画しましたが、残念ながら山の活動は悪天候のため中止となりました。近年は、温暖化による異常気象で、野外活動が難しくなっている実態があります。

次に野田川地域の子どもたちに限



トトロのハロウィンリースを作成した小学生たち

最後に「折り紙教室」を紹介しましょう。10月に3・4年生の10人が、「トトロのハロウィンリース」を作製。与謝野町文化祭に出展するため、みんなでサイン入りかばんをたくさ